

事務事業名		高遠山古墳保存整備事業			目標設定日	平成28年3月1日
					部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり		課・室	生涯学習課
	政策	03	地域の歴史・文化の保存と活用		係	文化財係
	施策	01	文化財の保護・保存・活用		内線電話	8262
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	10款	教育費		計上	
	項	4項	社会教育費		実施期間	
	目	2目	文化財保護費		合併前	～ 平成34年度

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	貴重な文化財であるため、復元・保存する。
	現状・課題	東日本最古級の古墳であり、歴史を考えるうえで極めて重要な古墳であるため、復元・保存する。		
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市が所有者であるため。（長野県文化財保護条例）		
事務事業概要	崩落の進んでいる前方後円墳を復元する。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	高遠山古墳整備工事設計監理業務委託		一式	
	高遠山古墳整備工事		補強土壁工 L=54.0m	

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		10,000,000	10,000,000
補正予算		円				—
合計		円		10,000,000	10,000,000	10,000,000
決算（見込）額 A			円	9,701,640	10,000,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円		3,020,000	3,046,000	3,333,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H28は予算額	一般財源	円		6,681,640	6,954,000	6,667,000
職員数	正規職員	人		1.02	1.02	0.84
	嘱託職員	人		0.25	0.25	
	人件費 B	円		7,280,970	7,280,970	5,553,240
総事業費 A+B		円		16,982,610	17,280,970	15,553,240
市民1人当たりコスト		円		383	392	355

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
復元・保存整備率	目標	53.0%	59.0%	65.0%
	成果	53.0%	—	—
	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由	保存整備工事の早期完了に努め、崖面の崩落被害を防止するため。			

平成28年度の実施方針	重点的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	従前どおり実施する。						

